

日曜日礼拝順序

2017年7月16日 午前11時 南部チャペル

前奏 頌栄	539	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	32 詩篇139篇	中村朗牧師 一同
賛美歌 祈りの時	2編167 “われをもすくいし くしきめぐみ”	中村朗牧師
聖書拝読	ヨハネの第一の手紙の手紙4章7-16節	下竹寛子姉
賛美歌	2編184 “神はひとり子を たまうほどに”	
説教	“神の愛、敵を赦す愛”	中村朗牧師
賛美歌	358 “こころみの世にあれど”	
献金 報告 頌栄 祝祷 後奏	541	三縄都美子姉 中村朗牧師 武井里花姉
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

憩いの場

“知識のはじめ”

“主を恐れることは知識のはじめである。愚かな者は知恵と教訓を軽んじる。”(箴言1章7節)

数年前に日本に行ったとき、歩き疲れて喫茶店に入り何を注文するかに当たって、チョコレートパフェというものを頼みました。これは私が中学生ぐらいの時に友達とよく食べたものです。しかし、結果的に出てきたものの半分ぐらいしか食べられませんでした。味は昔と同じですが、自分の代謝率が、当たり前のことですが、育ち盛り頃とは変わったのです。食事の質や量も年々変えていくべきであることを、わかっていたつもりですが、再認識させられた教訓でした。

箴言1章7節では、主を恐れることが知識のはじめであり、愚かな者は知恵と教訓を軽んじると書かれています。私たちは知らず知らずに教訓を軽んじていることもあります。それは、どういふときかという、現実や新しい情報に心が閉じていたり、感情に支配されているときです。そして、自分の感情に支配され、偏見にしがみつくと私たちは神の道からそれて幸いから離れてしまいます。前の話に戻りますと、私がいつまでも自分を中学生のように考えて、チョコレートパフェを食べ放題にしていたら結果は散々になるでしょう。日々変化する、私たちの人生に主はいつもともにいてくださいます。そして現在の自分を知り適応するために、様々なオプションに心を開くのは大切と思われまふ。どうか、私たちがそれぞれ日々、主を恐れ、謙虚に知恵と教訓に心を開いて、幸いな道を歩んで生活できますように。(Scroggins 由紀)

記事:消息

—陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師、小坂るみ姉など、主の癒しを必要とされている方々のために、又、旅行をされている方のためにお祈りください。

—7月9日の説教は“祝福にみちた望み”と題してテトスへの手紙2章11-15節からでした。パウロは主の働きの協力者であったギリシャ人のテトスに、割礼を受けていないため、ユダヤ人の信徒たちから軽んじられないように、み言葉をもって神の教えを伝えるようにと言いました。信仰によって私たちに与えられている望みは、民族、慣習や貧富の差なく、主を呼び求める人たちすべての間に働かれることについて考えました。

お知らせ

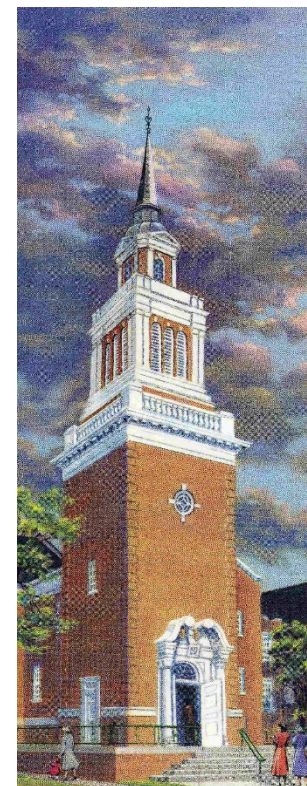
—本日の礼拝は由紀牧師が休暇のため、中村朗牧師がメッセージをさせていただきます。中村師に感謝いたします。どうぞ皆さん、ご出席ください。

—8月6日は礼拝後、全教会のピクニックが教会前の通りにて行われます。教会がメインディッシュを用意しますが、日本語部はサラダ担当ですので、一品をお持ちください。

—来週の賛美歌は、2、177、516です。

今週の聖句：あなた方は、神に選ばれた者、聖なる愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。(コロサイ人への手紙3章12節)

発行: 2017年7月12日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ext. 26



週報

第3633号
2017年 7月16日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org